

## まほうつかいの妹

八百陽奈子

「ひなこ、まほうやってー。」

四才になる妹は、こんな事を言う時があります。

ある日、学校から帰ったあと、友だちの間ではやってた、親指が消えて見える手品を妹に見せてあげました。すると、妹は目をきらきらさせて、

「ひなこ、まほうつかえるの？」

と言いました。私は妹があまりにもかわいかったので、手品の事を言えず、

「そうだよ。ひなこはまほうつかえるの。」

と言つてしまいました。その時から、妹は、私がまほうがかえると思っています。

妹と私はよく、しんけいすいじゃくをします。ある日、二人で遊んでいる時、たまたま私がいそいそと当りました。妹は、とてもびっくりして、

「すごい！ ひなこまほうつかったの？」

と言いました。私はおもしろくて、

「そうだよ。まほうだよ。」

とうそをつきました。

まほうがかえると思われる、こまることもあります。家族で山へハイキングに行つて、みんなでおにぎりを食べている時、木の上にリスがいるのを見つけました。はじめてリスを見た妹は、すこくこころふんして、

「どうしてもおうちにつれて帰りたい。」

と言ひ出しました。そして、

「ひなこ。まほうでリスをつかまえて。おねがい。」

と言ひました。私は、あんなに高い木の上にいるリスをつかまえられないし、どうしよう、とこまつてしまつて、

「外ではまほうがかえない事になつてるの。ごめんね。」

とこまかしました。しょんぼりしている妹を見て、少しかわいそうになりました。

そんな妹には、ふしぎな力があります。私や家族がさがし物をしていると、どうしても見つからない時でも、かならず妹が見つけて、

「はい。どうぞ。」

ともつてきてくれるのです。

「どうしてすぐに見つけられるの？」

と聞いても、

「わかんないけど見つけた。」

と答えます。そんな時、妹の方が本当にまほうがかえるのじゃないのかな、と思います。

妹がいると、かわいくてまわりの人はみんなえがおになります。私はそんな妹が大すきで、毎日いっしょにいると、とても楽しいです。

これからもずっとなかよしでいようね。生まれてきてくれて、私の妹になつてくれてありがとう。